

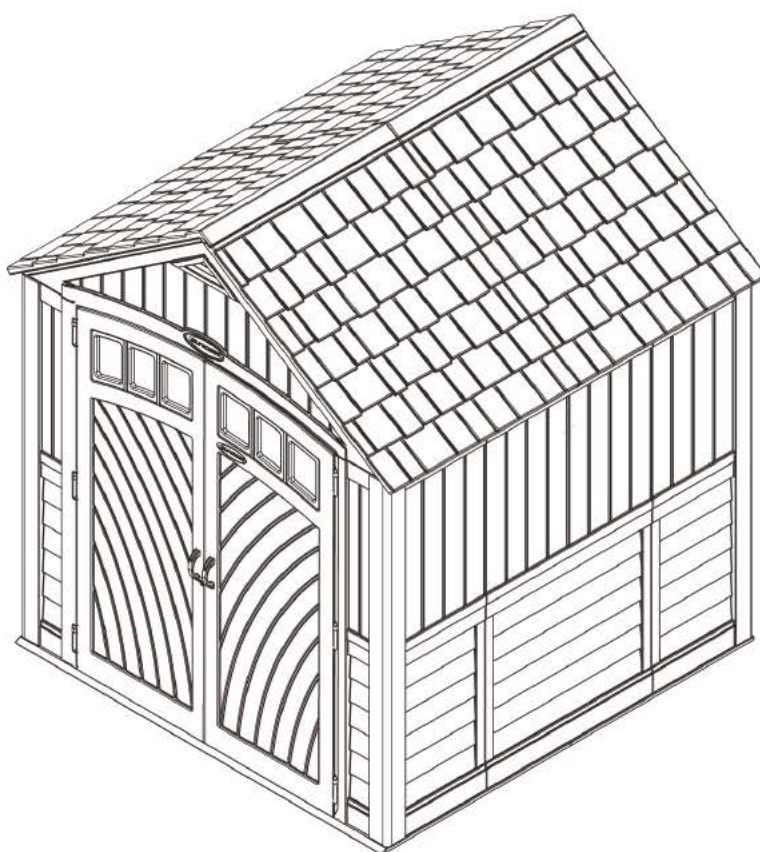
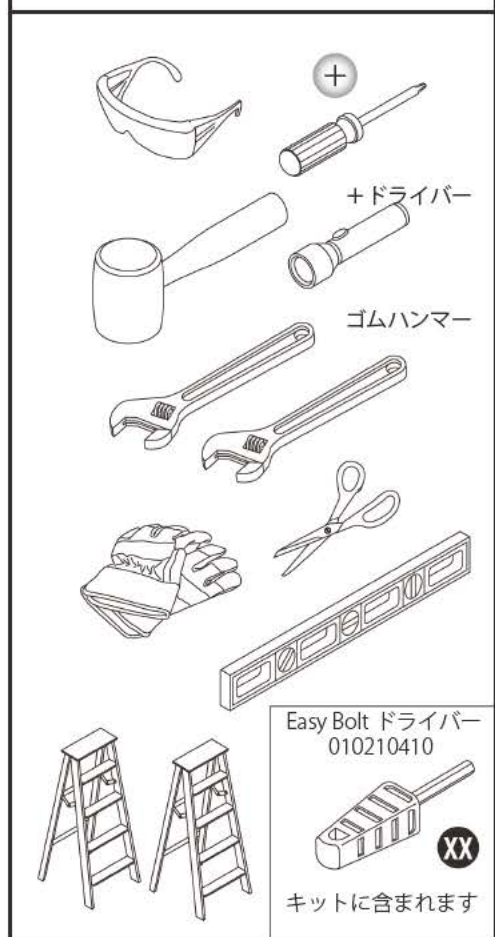


BMS7725

ホームデザイン物置Covington™ (コビントン) 【中】

取扱い説明書

組立に必要な工具



**組立前に必ず取扱い説明書をお読みください。
組立前に必ずパーツ確認をしてください。**

【輸入元】 有限会社TOSHO
〒509-5401 岐阜県土岐市駄知町1217-5
TEL : 0572-55-1400 FAX : 0572-55-1406

設置前に・・・

- 法規に従って設置してください。

設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。

- 設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。

設置場所基礎の情報は9ページを参照してください。

- 設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。

間違った手順で組み付けると製品の破損、事故の原因となる場合があります。

- 説明書の指示に従ってください。

取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。

- 組立前にパーツを確認

組立前に4-8ページのパーツを確認してください。パーツ不足、パーツ不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。

- 組立は十分な人数を確保してください。(推奨人数: 3名)



説明書文中に左アイコンがある場合は2人以上(推奨人数3人以上)で作業してください。



注意

- しっかりとした基礎の上に設置してください。
- 物置は過酷な気象状況に対応していません。
- 化学薬品、可燃性物を保管できません。
- 一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- 子供が使用する事はできません。 ・絶対に屋根の上に上らないでください。
- パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- Suncast社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任を負いません。
- 定期的に物置の建付を確認してください。 ・定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。(グローブ着用)

物置内の安全とメンテナンス

- 可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- 電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- 重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- 屋根上の雪や葉を取り除いてください。
- 20cm以上積雪がある場合は屋根部の雪落としをしてください。
- 物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまり、コケなどが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

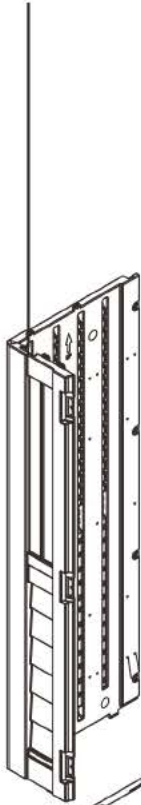
組立時の注意

- 組立前に取扱説明書をよくお読みになってください。
- 組立前にパーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- 風の強い日に組立しないでください。危険です。
- 氷点下での組立は行わないでください。破損する場合があります。
- 組立には十分な時間を確保してください。
- パーツ持ち上げ時の補助も含めて余裕のある人数で作業してください。（推奨3名）
- グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- 内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディーライトなどの使用を推奨します。
- 細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないように保護して作業してください。
- 火気の近くに設営しないでください。
- 強風にさらされる場所へは設置しないでください。・改造はしないでください。
- 組立後も取扱説明書を保管してください。

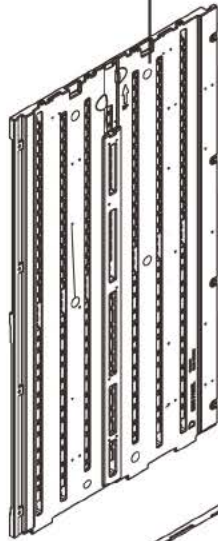
注意：組立設営時に発生した事故、破損についての損害補償はしません。安全に配慮して設置組立をしてください。

パーツリスト

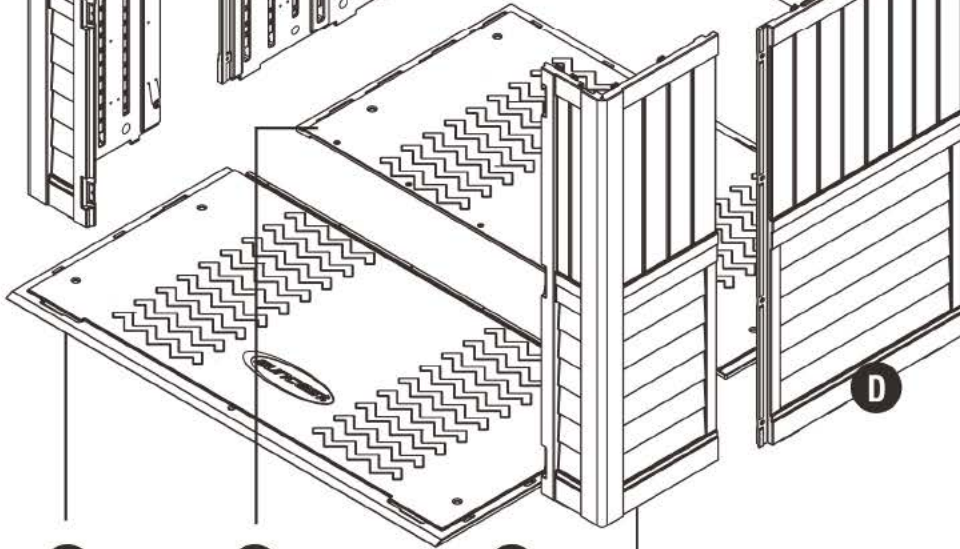
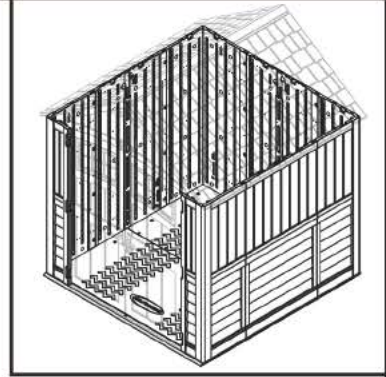
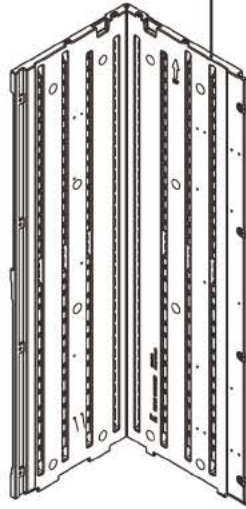
C
OB00104
左フロントパネル



D
OB00103 -
サイドパネル
×3



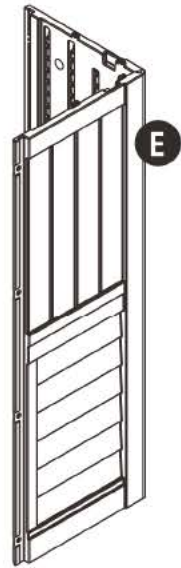
E
OB00106 -
バックコーナーパネル×2



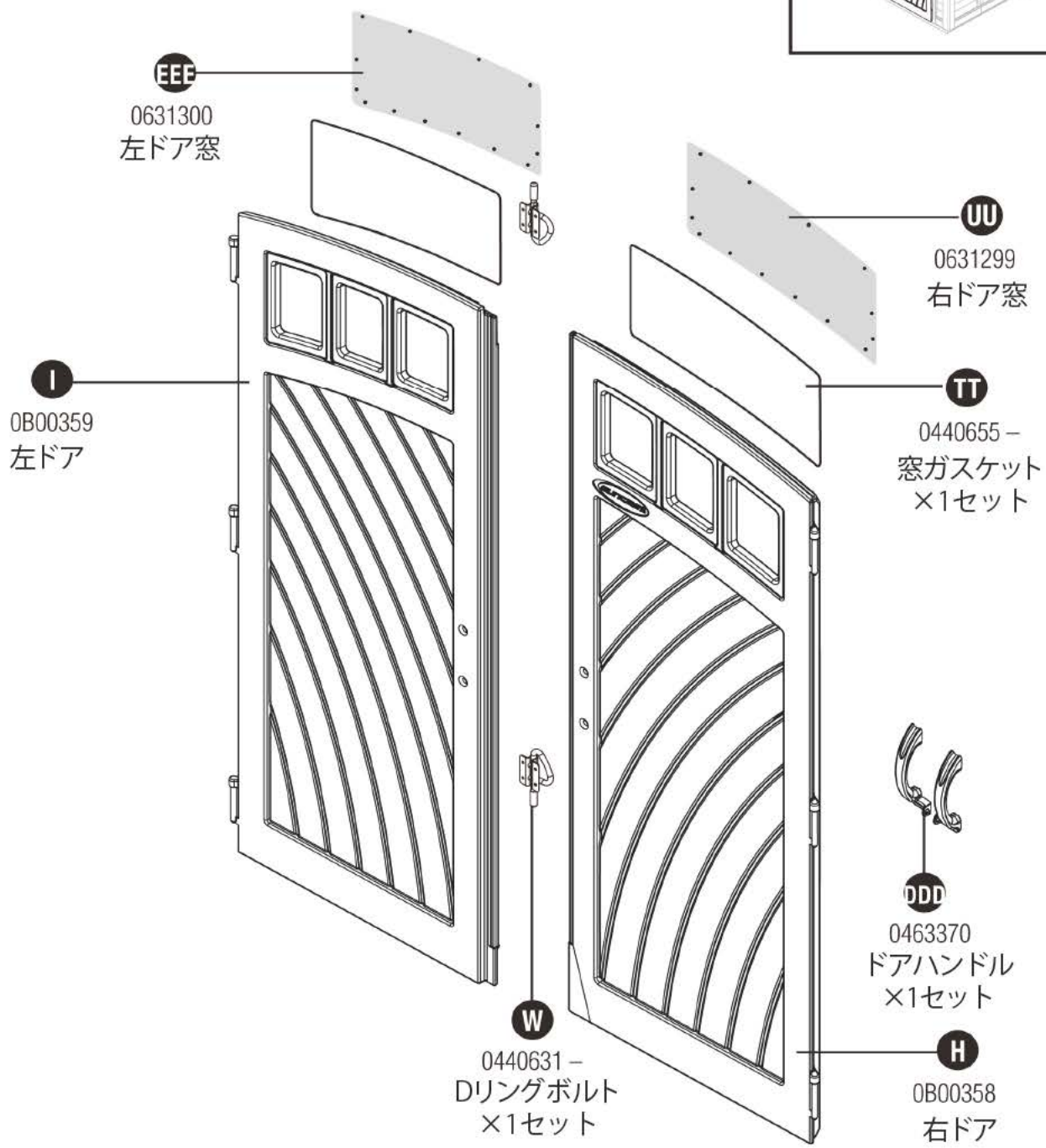
A
OB00100
フロントフロア

B
OB00102
リアフロア

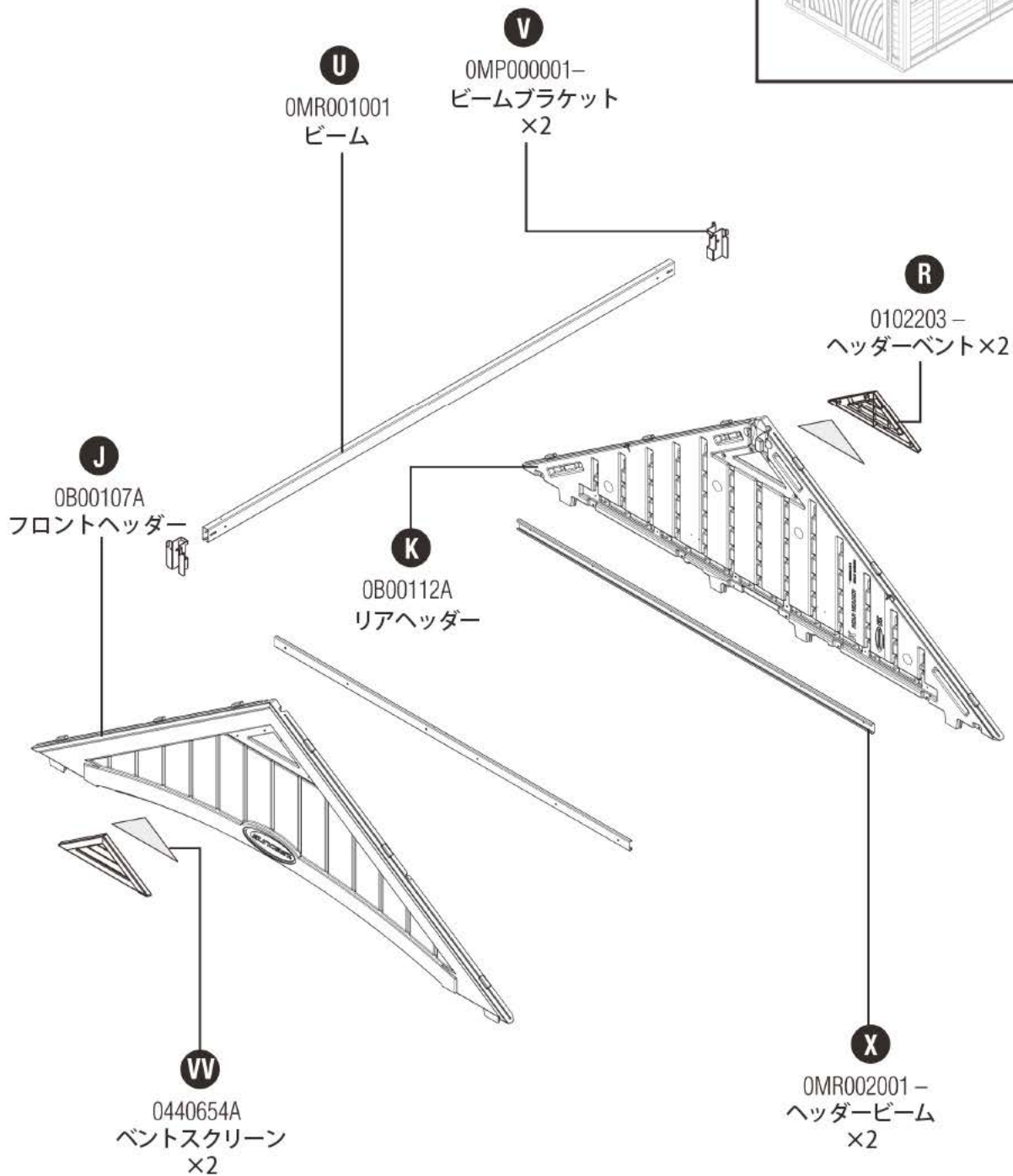
G
OB00109
右フロントパネル



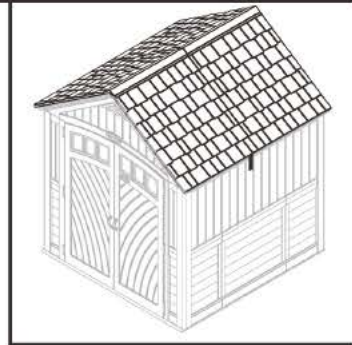
パーツリスト



パーツリスト



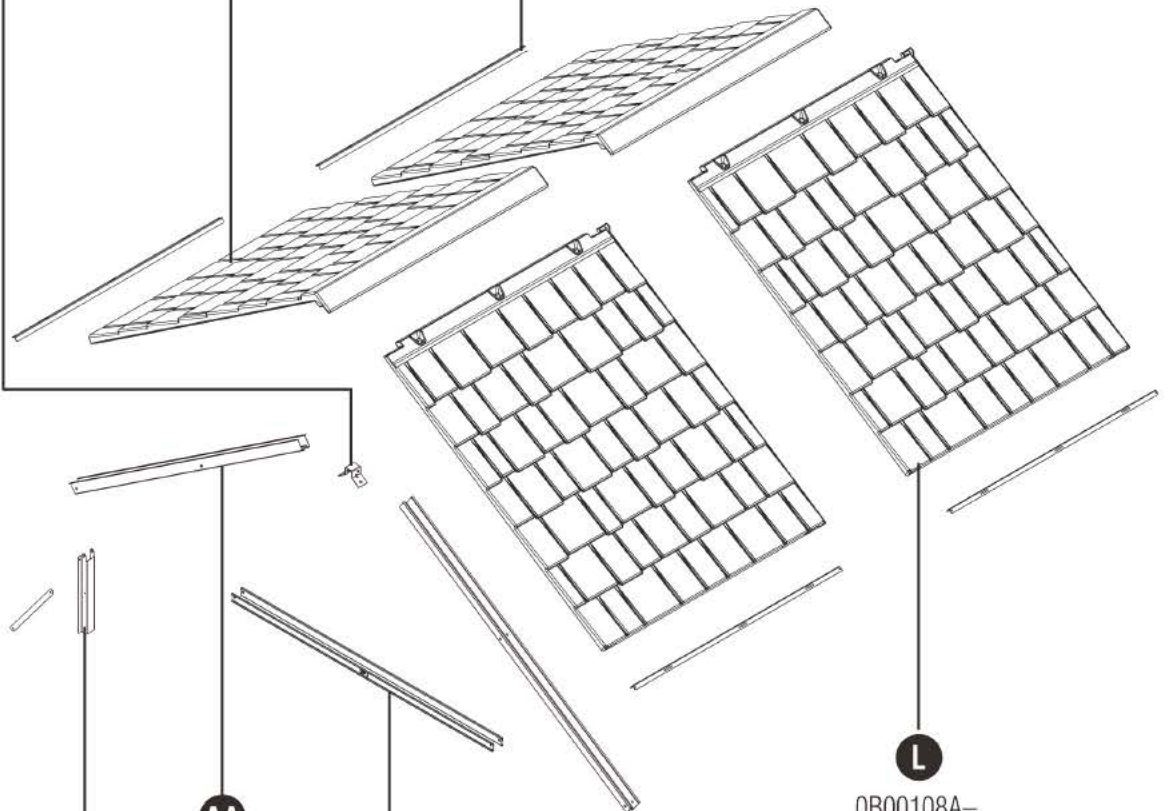
パーツリスト



Y
OMP000005
トラスブラケット

M
OB00101A-
左ルーフパネル
×2

WW
OMR009001-
ルーフサポートバー
×4



AA
OMR005003-
トラスレグ
×2

L
OB00108A-
右ルーフパネル
×2

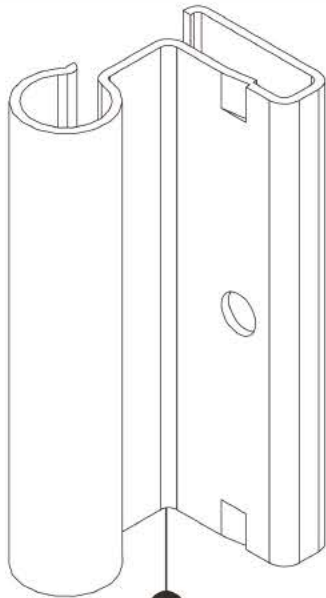
Z
OMR004001-
トラスタイダウン
×2

CC
OMR006001-
トラスクロスビーム
×2

DD
OMP000004-
トラスストラップ
×2

パーツリスト

OMP00002



FF

OMP000002-
ヒンジ x6

0480340



HH

x4



II

x2



JJ

x6

0480382



LL

x50



KK

x134

0480337



JJ

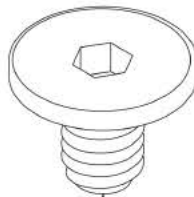
x6



MM

x6

0480305



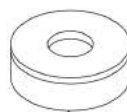
GG

x28



XX

0480342



YY

x6



AAA

x6

0480374



HH

x2

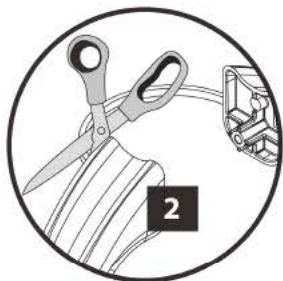
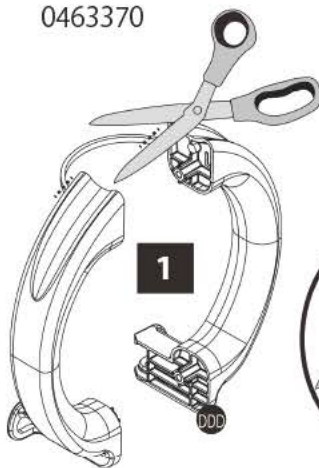


JJ

x2

ネジ類は使用するよりも余分に入っている場合があります。

0463370



0480370



RR

.25" Washer
x4



CCC

.25" x 1" Pan head screw
x4

基礎について

組立キットには基礎の材料は含まれていません。

注：この物置を設置するには基礎が必要です。しっかりとした水平の基礎の上に物置を設置してください。基礎を設置しないと歪みの原因となり、立て付けが悪くなる場合があります。また、物置本来の強度が保てない場合や最悪破損する恐れがあります。

注：組立前に必ず基礎を施工してください。

基礎の準備をしてください。

1)設置場所の法規に従って基礎を作成してください。基礎について不安な点がありましたら、業者等へご相談ください。SUNCAST社は基礎施工の斡旋は行っていません。

2)地中の配線、パイプ等に注意して基礎を作成してください。

3)基礎の作成方法:

コンクリート基礎 (推奨)

10cm以上の厚さで施工してください。水平に施工してください。水はけ等に注意してください。

木枠基礎

設計図を参考に木枠の基礎を作成してください。基礎に使用する木は防腐処理が施された物を使用してください。必ず水平に木枠基礎を設置してください。図は例です。収納物に合わせて木枠を増やし補強してください。最低でも一年に一度基礎の水平状態、腐食状態などをご確認ください。

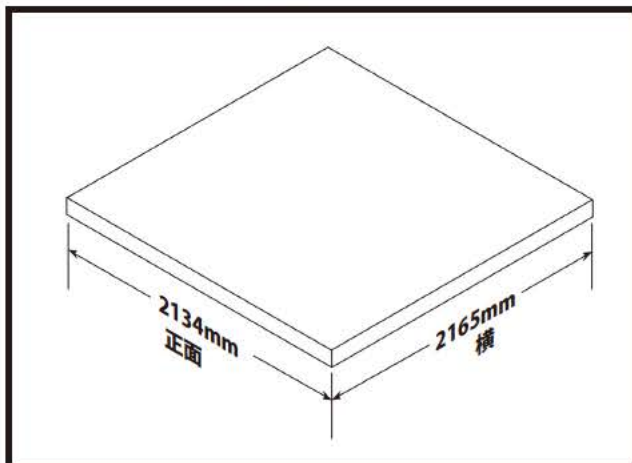
4)基礎について:

- 基礎面は平らで水平にしてください。
- 基礎面は他の面より高くして水がたまらないようにしてください。

5)アンカーについて:

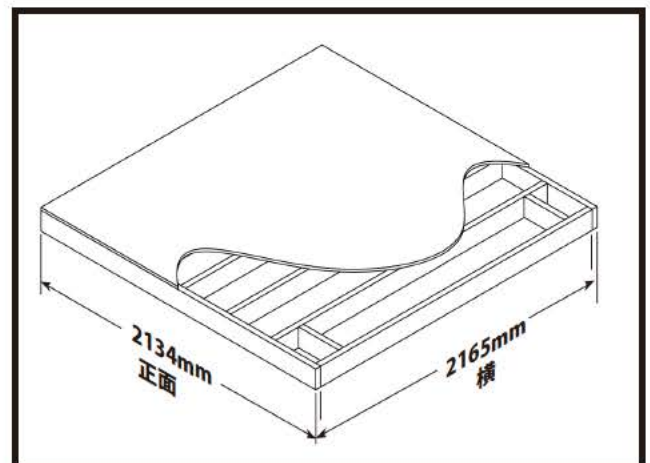
- フロアには1枚につき25mmのアンカーポイントが4箇所あります。(フロアパネルの4隅くぼんだ部分)
- 基礎に合わせて別途アンカーを用意して施工してください。キットにはアンカーは含まれていません。

コンクリート基礎



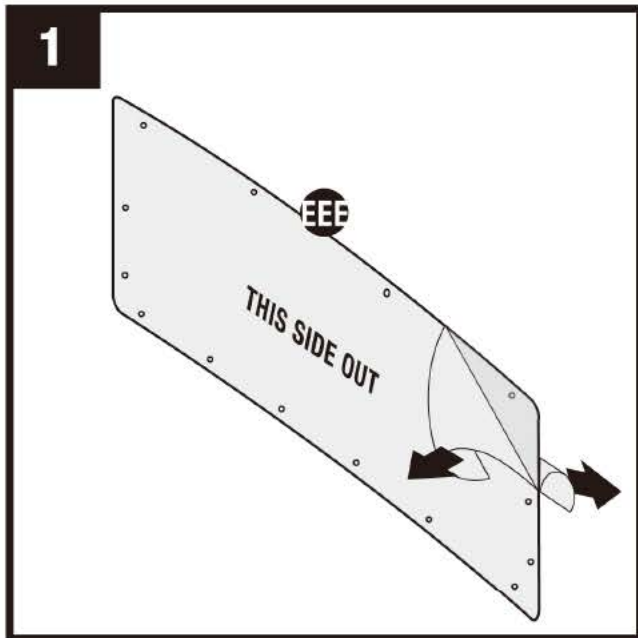
- ・ 推奨基礎。

木枠基礎 (例)



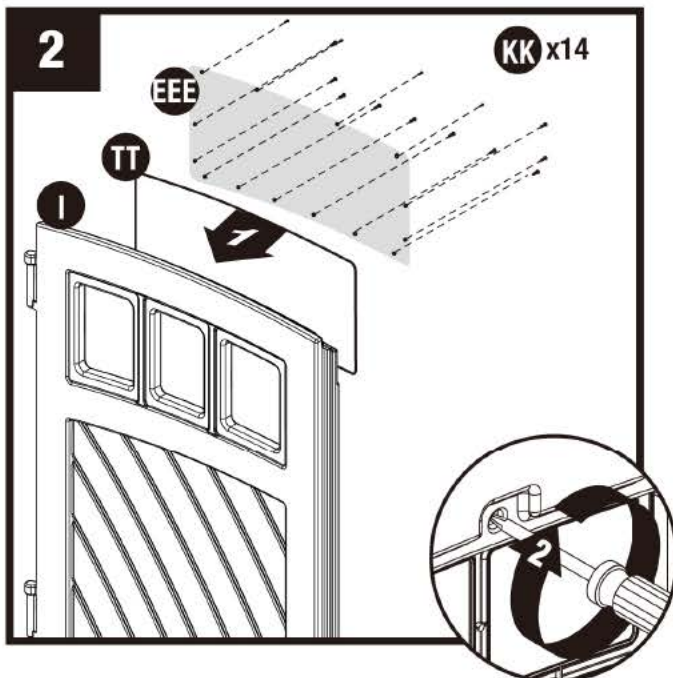
- ・ 木枠の上には防腐処理されたパネル (コンパネ等) を一面取り付けてください。

ドアの組立



左ドア窓 (EEE) の両面からフィルムをはがします。

注：配置する際は、「THIS SIDE OUT」の文字がある面を外側にしてください。



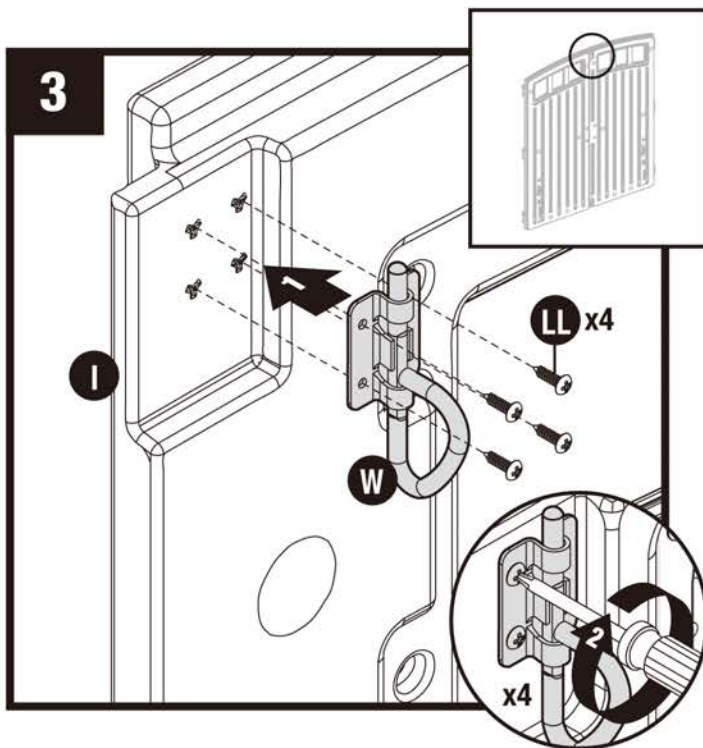
左ドア (I) を垂直に置き、図のように窓ガスケット (TT)、窓 (EEE) の順番に重ねます。ドアの裏側から14本のネジ (KK) を使用して固定します。(最初に四つ角を締め、その後他を締めるとスムーズです) ネジを締めすぎないように注意してください。ステップ1-2の作業を繰り返し右ドア (H) にも窓を取り付けます。

注：ガスケットは下部分からはめ込みを始めてください。ガスケットが長い場合は長さを合わせて切断してください。

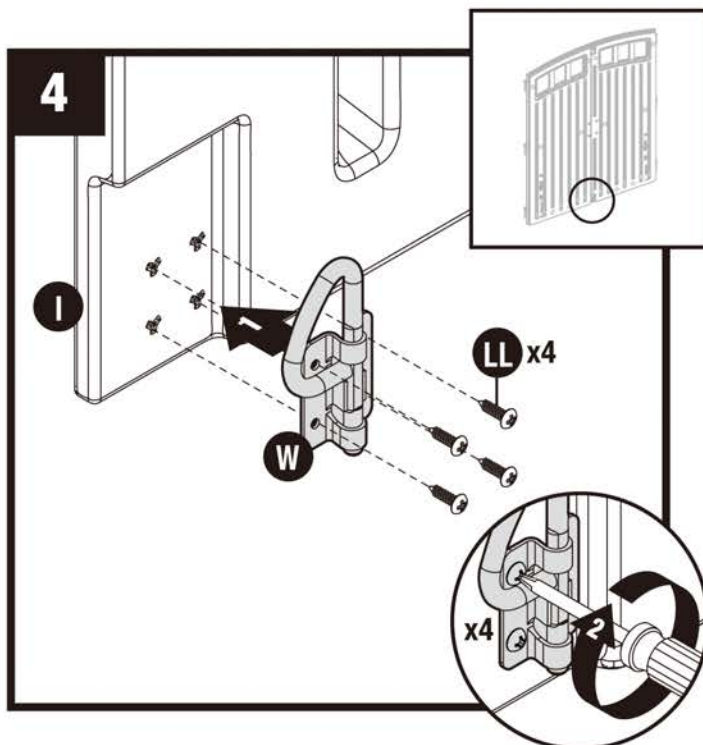


※二人以上で作業してください。

ドアの組立

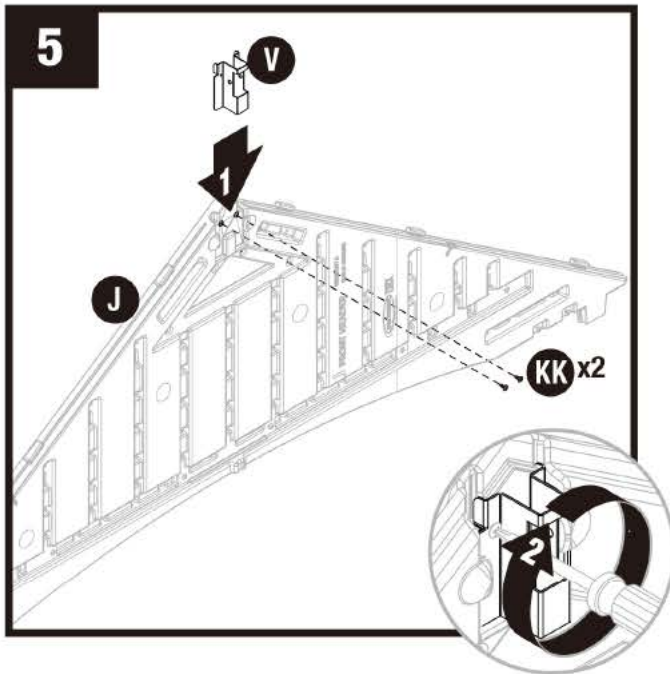


図のように左ドア (I) 内側上部に D-リングスライドボルト (W) を 4本のネジ (LL) を使用して取り付けます。

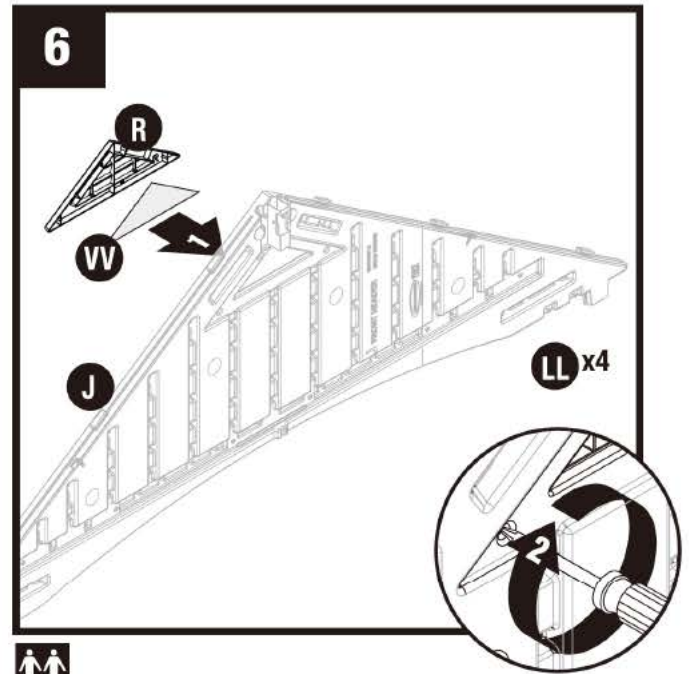


同じように内側下部にも D-リングスライドボルト (W) を 4本のネジ (LL) を使用して取り付けてください。

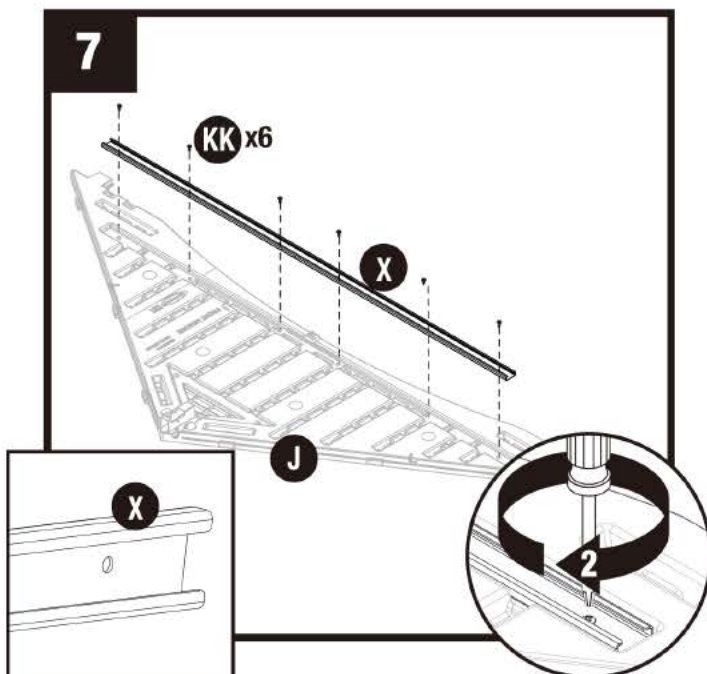
ヘッダーの組立



フロントヘッダー (J) の内側に、トラスネジ (KK) を使用してビームブラケット (V) を取り付けます。



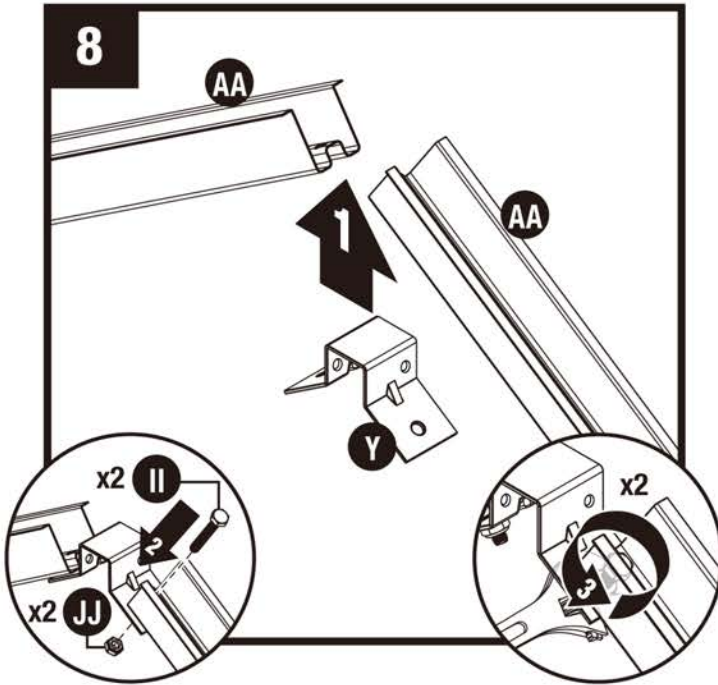
フロントヘッダー (J) に、ベントスクリーン (W)、ヘッダーベント (R) を装着します。4つの木ネジ (LL) を使用して固定してください。
ネジの締め過ぎに注意してください。



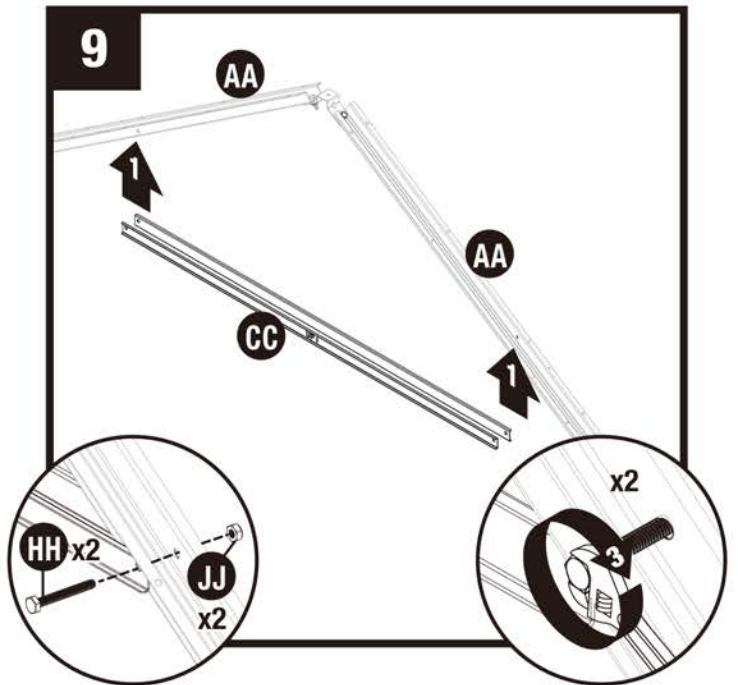
表面を下にしてフロントヘッダーを (J) を置きます。内側にあるポケットにヘッダービーム (X) を装着し、6本のトラスネジ (KK) で固定します。

リアヘッダー (K) に対しても 5-6 の手順を繰り返します。

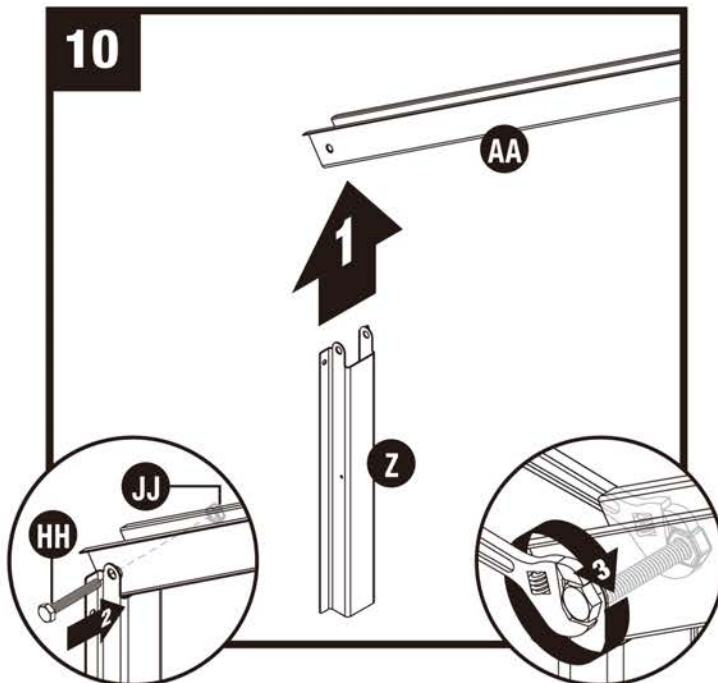
ヘッダーの組立



トラスブラケット (Y) の両サイドに、トラスレッグ (AA) を取り付けます。ボルト (II) とロックナット (JJ) を使用して固定してください。

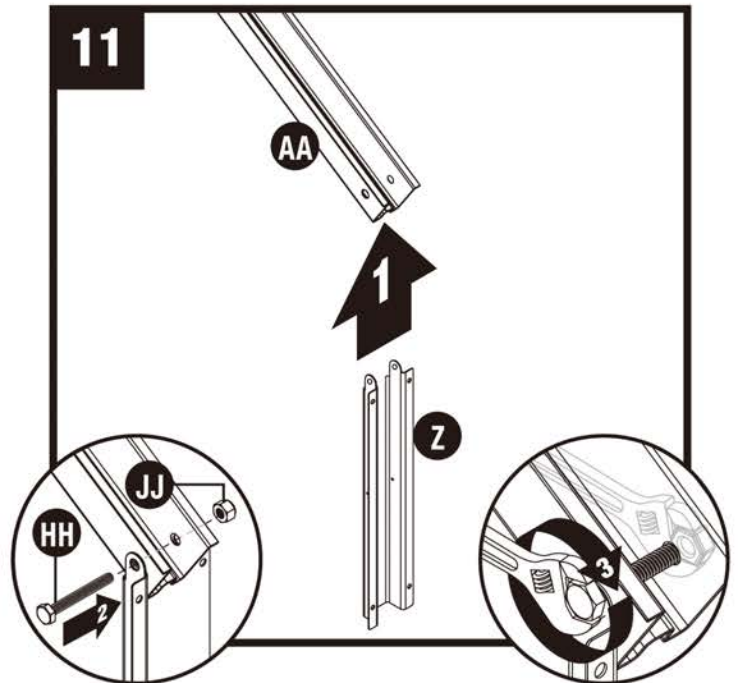


トラスクロスビーム (CC) とトラスレッグ (AA) をボルト (HH) とロックナット (JJ) を使用して取り付けます。トラスを立て、クロスビームの水平を確認してください。



トラスタイダウン (Z) とトラスレッグ (AA) をボルト (HH) とロックナット (JJ) を使用して取り付けます。

注：トラスタイダウンとトラスレッグの取付の際、ボルトはトラスタイダウンが動くように軽く締めておき、組立がすべて終了したらしっかりと締めてください。



もう片方も同様にトラスタイダウン (Z) を取り付けてください。

注：トラスタイダウンとトラスレッグの取付の際、ボルトはトラスタイダウンが動くように軽く締めておき、組立がすべて終了したらしっかりと締めてください。

フロア & 壁の組立

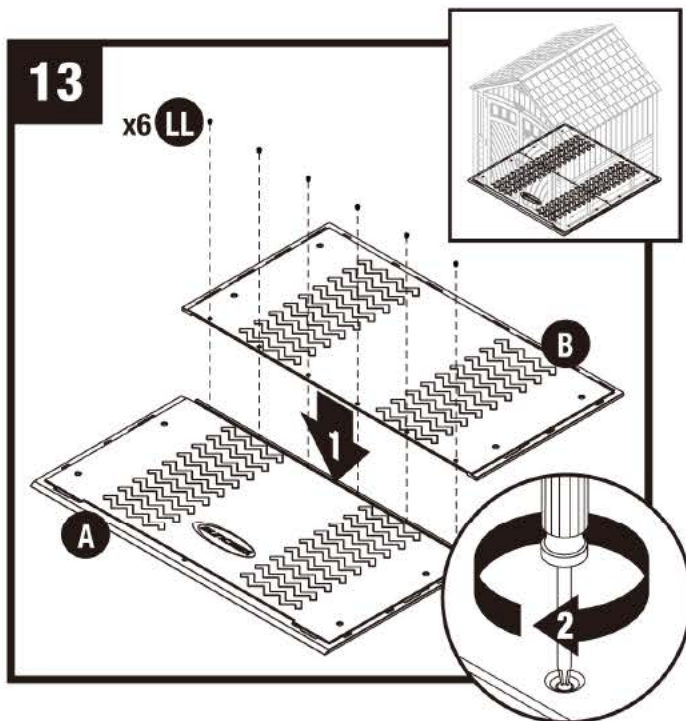
12



注意：

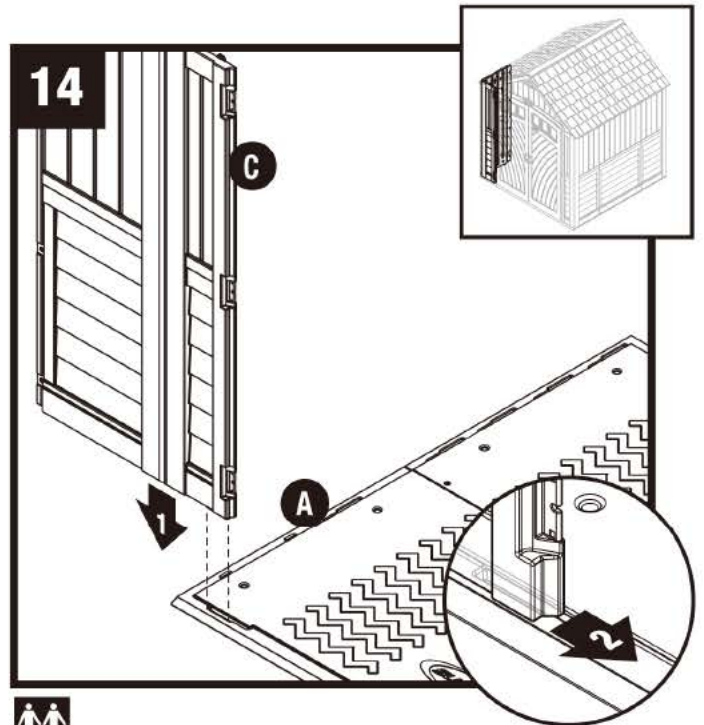
コーナー部のパネルを配置する際、内側に折り込み、フロアパネル及びほかの壁パネルと確実に接続してください。反対方向へ曲げると破損する恐れがあります。

13



フロントフロア (A) とリアフロア (B) の接続部分を重ね、6本の木ネジ (LL) で接続します。

14

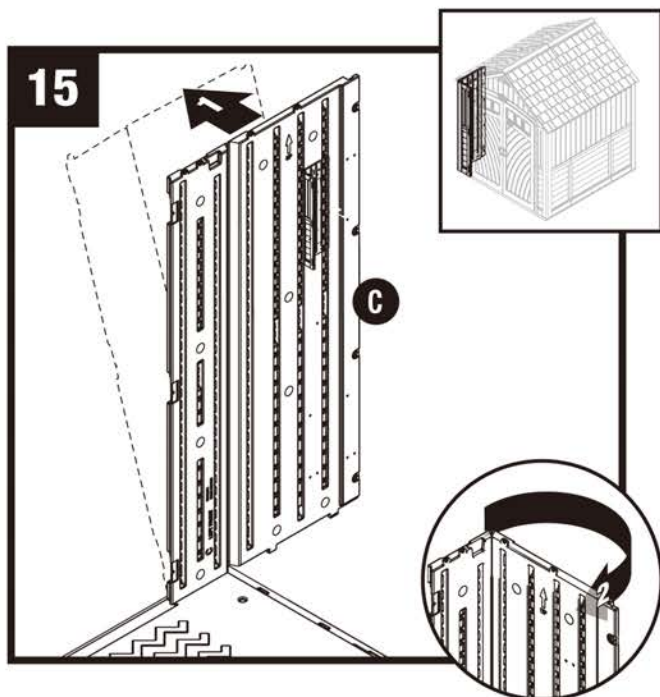


フロアパネル (A) の溝と左フロントパネル (C) 下部のタブを合わせます。矢印 2 の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。

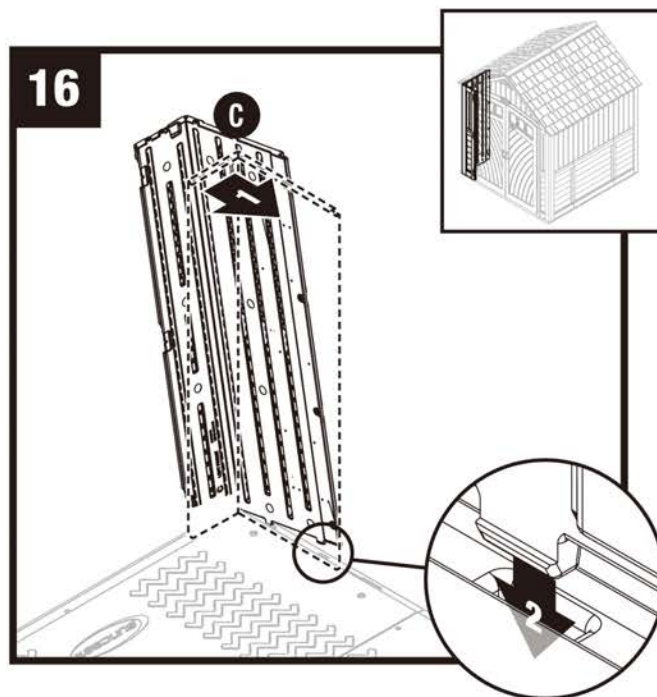


注：左フロントパネルを定位置にロックする際、ゴムハンマーを使用するとスムーズです。

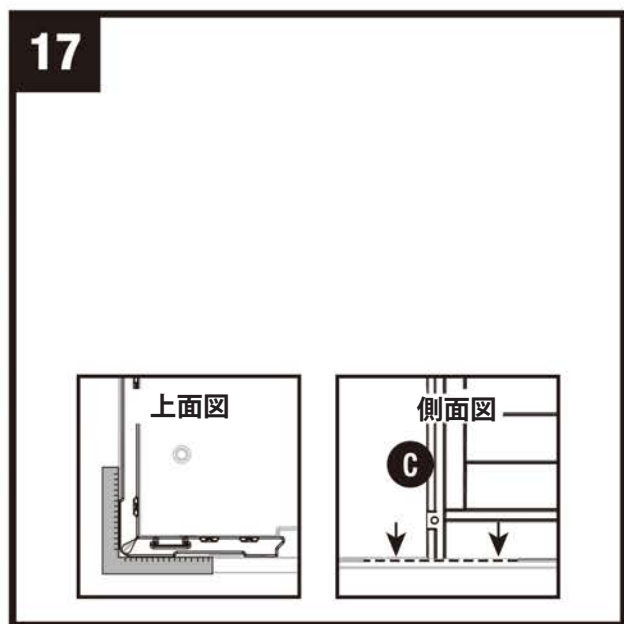
フロア & 壁の組立



左フロントパネル (C) を矢印 1 の方向に少し倒し、コーナー部を内側へ折り曲げます。



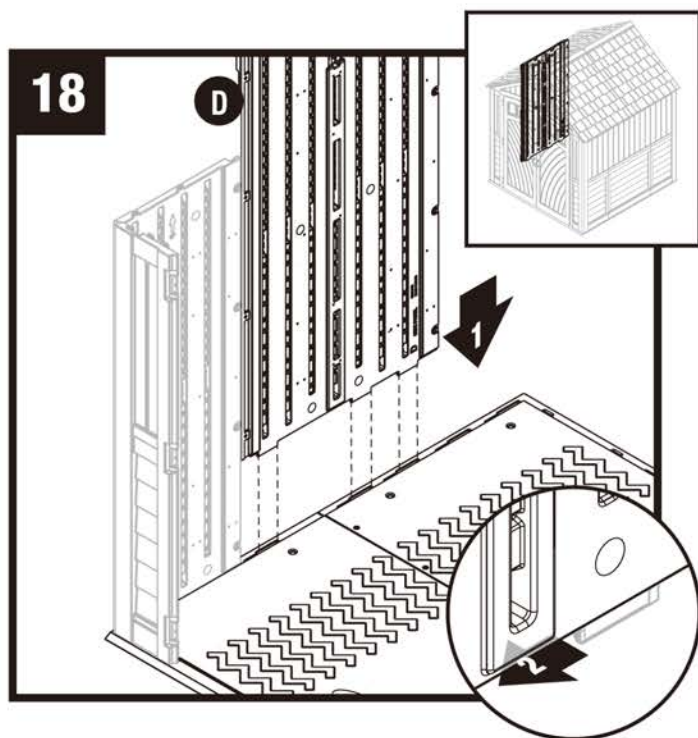
左フロントパネル (C) を、角が曲がった状態を保ちながら矢印 1 の方向へ戻し、フロアに差し込みます。タブが完全にはまるとスナップ音が聞こえます。




次のステップに進む前に垂直（上面図）、フロアとの接続（側面図）を確認してください。

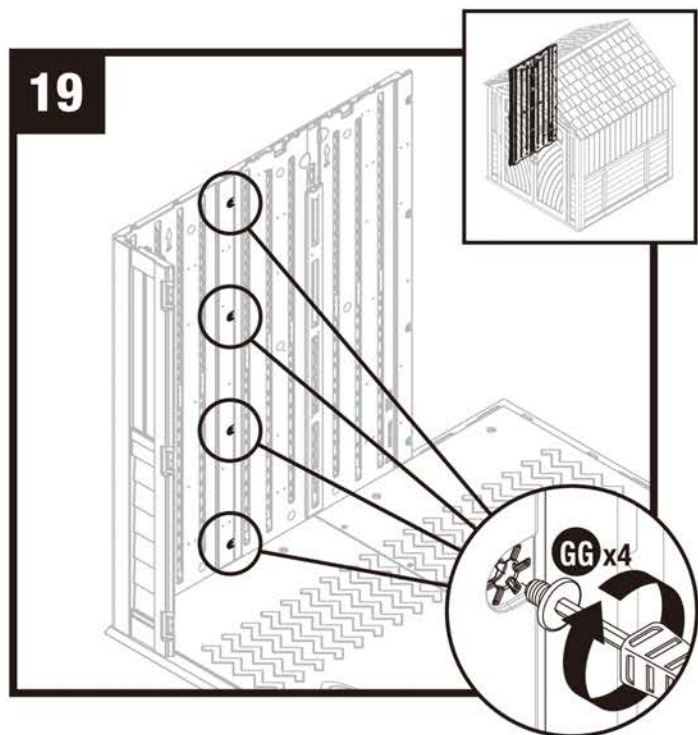
図と異なる場合は 13-15 までのステップをやり直してください。

フロア & 壁の組立



フロアパネルの溝とサイドパネル (D) のタブを合わせます。矢印 2 の方向へスライドさせ、所定の位置にロックしてください。

 注：サイドパネルを定位置にロックする際、ゴムハンマーを使用するとスムーズです。

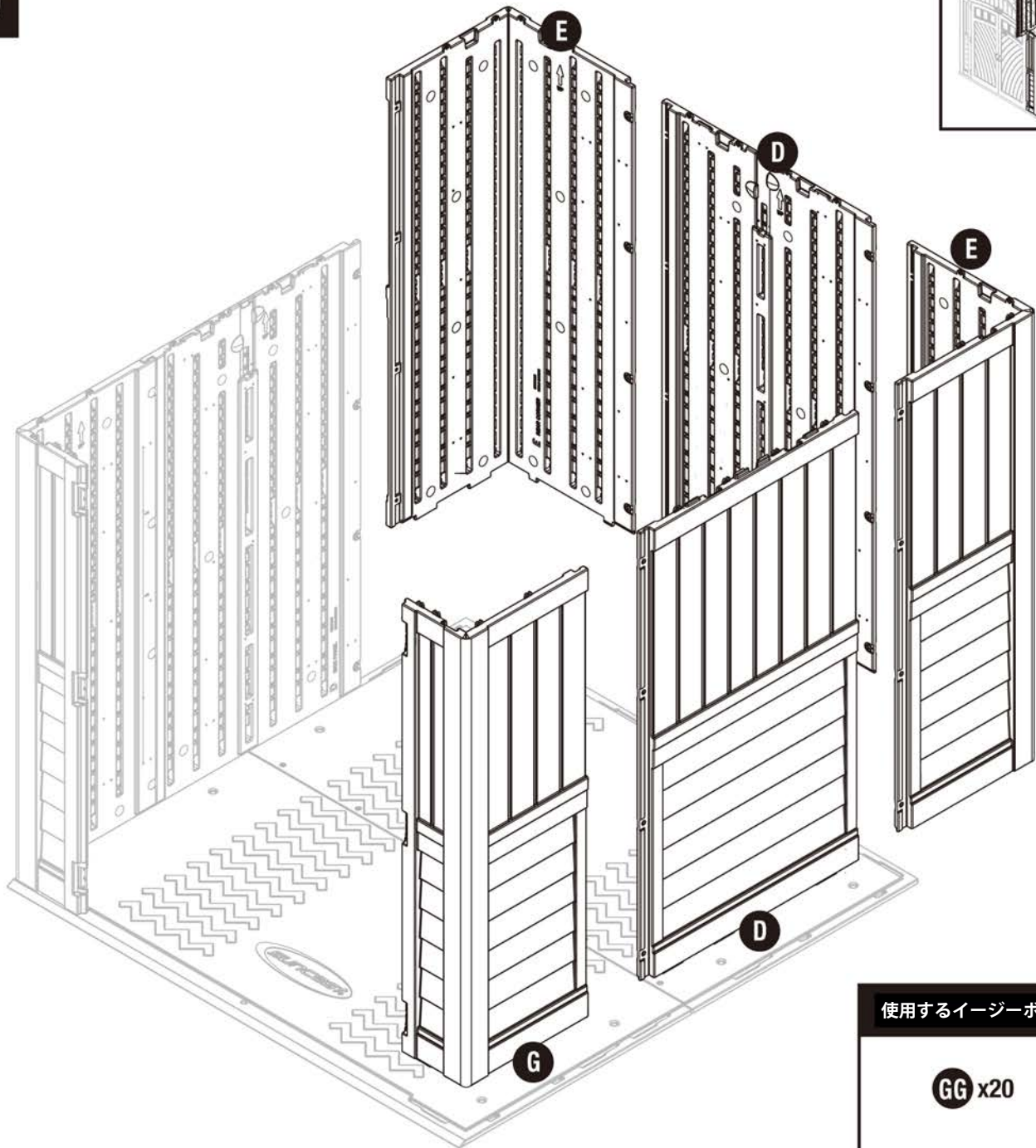


4つのイージーボルト (GG) で、ふたつのパネルを繋げます。最初は手で締め、残りをイージーボルトドライバー (XX) で締めてください。フロア側から屋根側へ向かって順に締めます。締め過ぎに注意してください。

注：正確に締められるとカチッと音がします。

フロア & 壁の組立

20

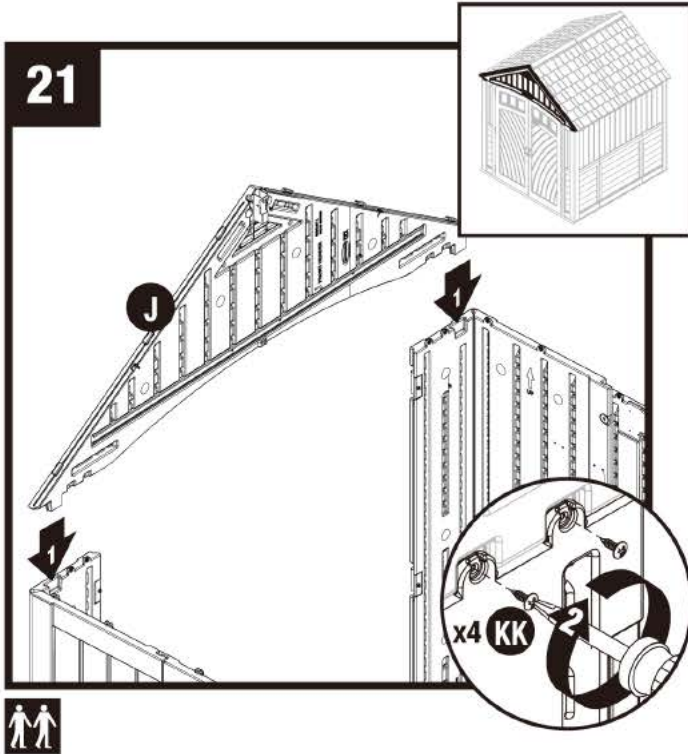


使用するイージーボルト

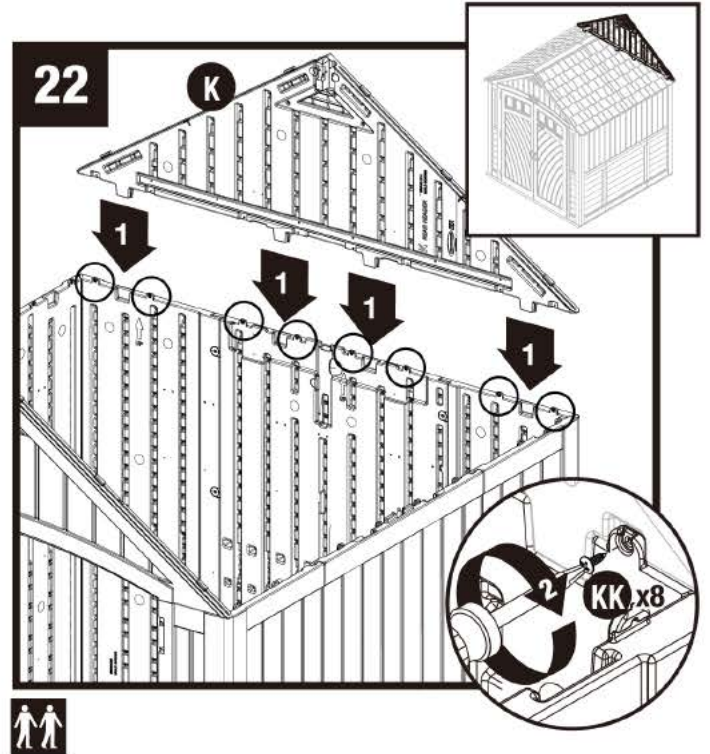
GG x20

残りのパネルも 14-19 のステップを繰り返して、組み立ててください。

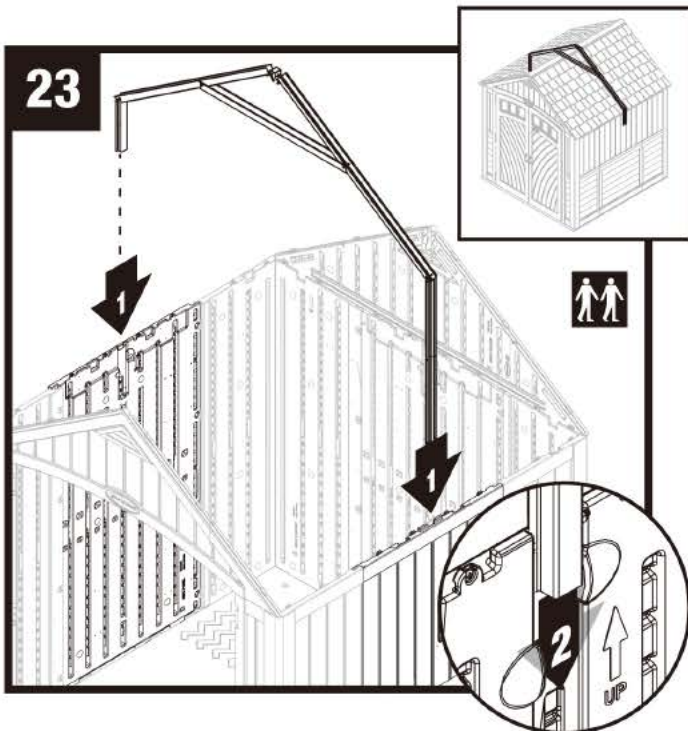
屋根（ヘッダー）の組立



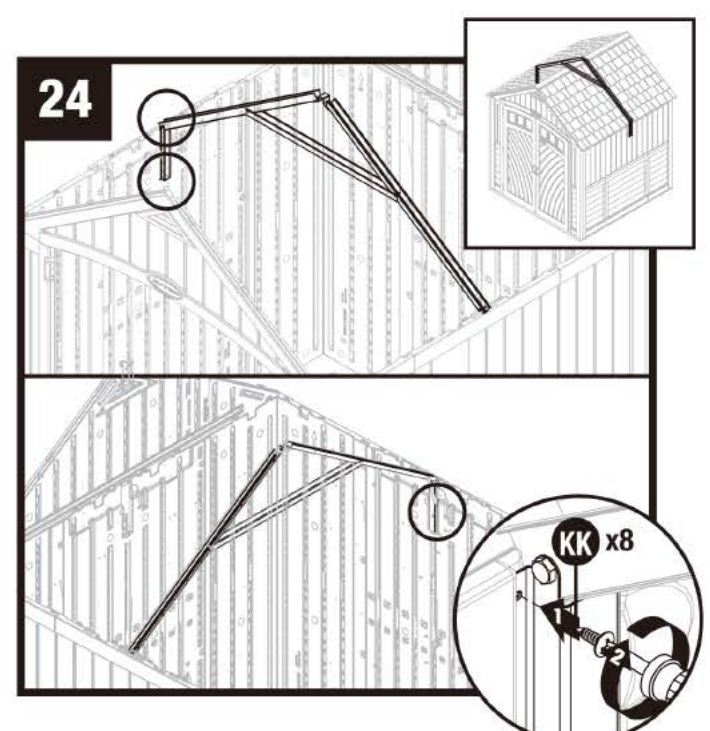
フロントドア開口部分の上部にフロントヘッダー (J) を取り付けます。左右の隅に2本ずつ、合計4本のトラスネジ (KK) を使用して締めます。



バックパネルの上部にリアヘッダー (K) を取り付けます。4箇所、2本ずつ、合計8本のトラスネジ (KK) を使用して締めます。

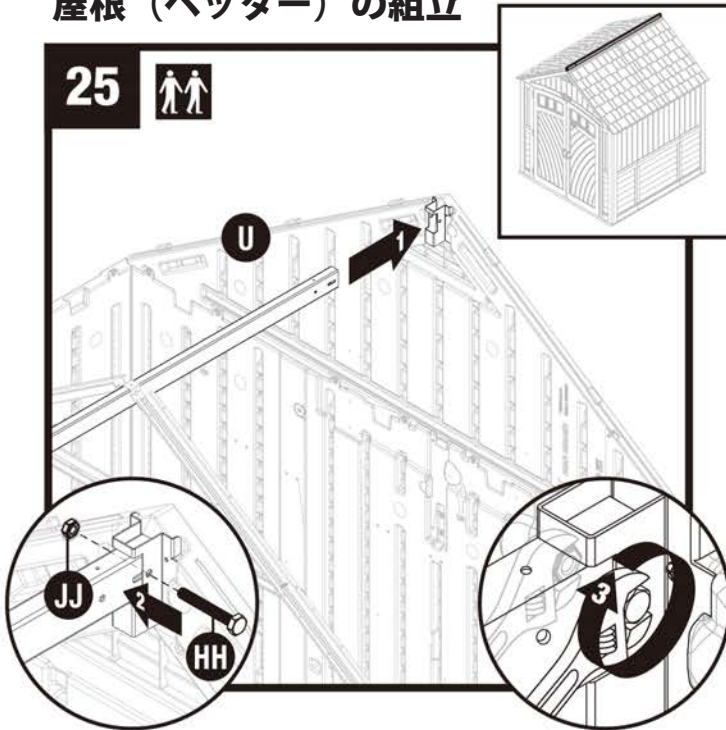


組立済みのトラスをサイドパネルに差し込みます。



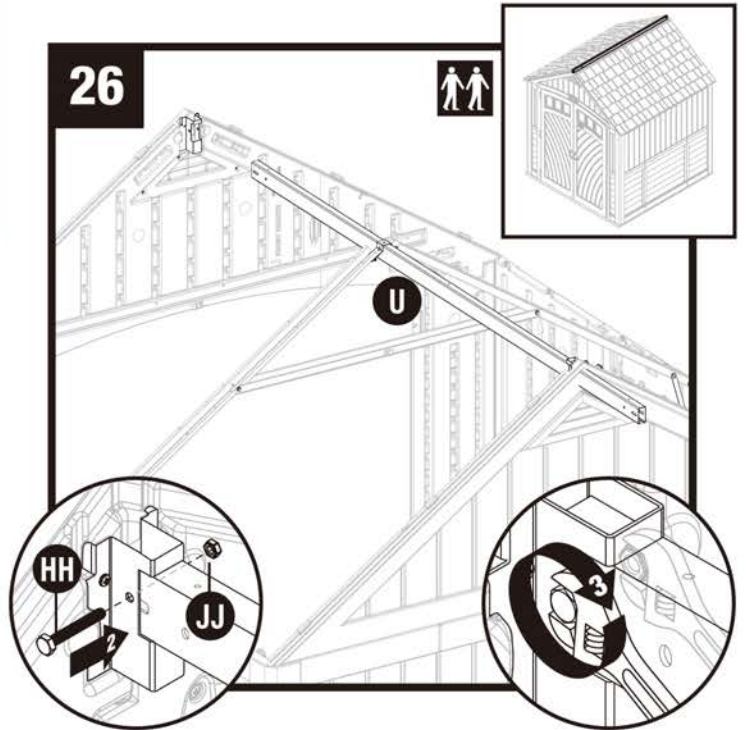
左右のトラスに各4本ずつ、合計8本のネジ (KK) を使用して固定してください。

屋根（ヘッダー）の組立



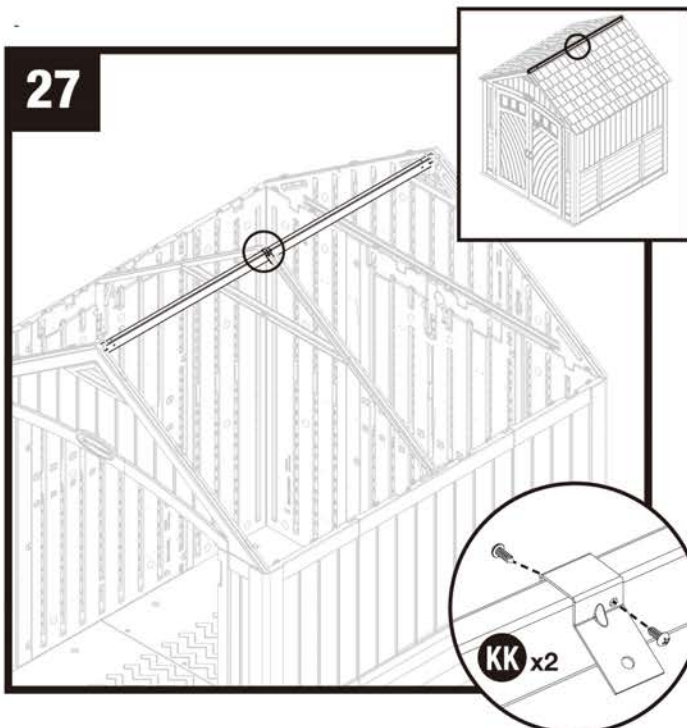
リアヘッダーに設置したビームブラケットへ、ビーム (U) をはめ込みます。ボルト (HH) とロックナット (JJ) を使用して固定してください。

注：ビームをはめ込むために、ヘッダーパネルの位置を調整する必要がある場合があります。

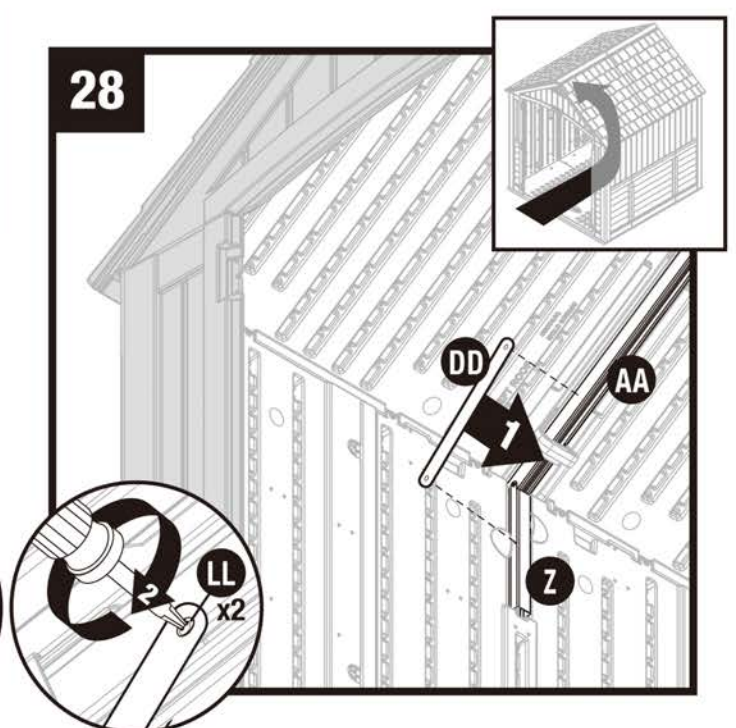


同じ要領でフロントヘッダーにもビーム (U) を取り付けてください。

注：ビームをはめ込むために、ヘッダーパネルの位置を調整する必要がある場合があります。

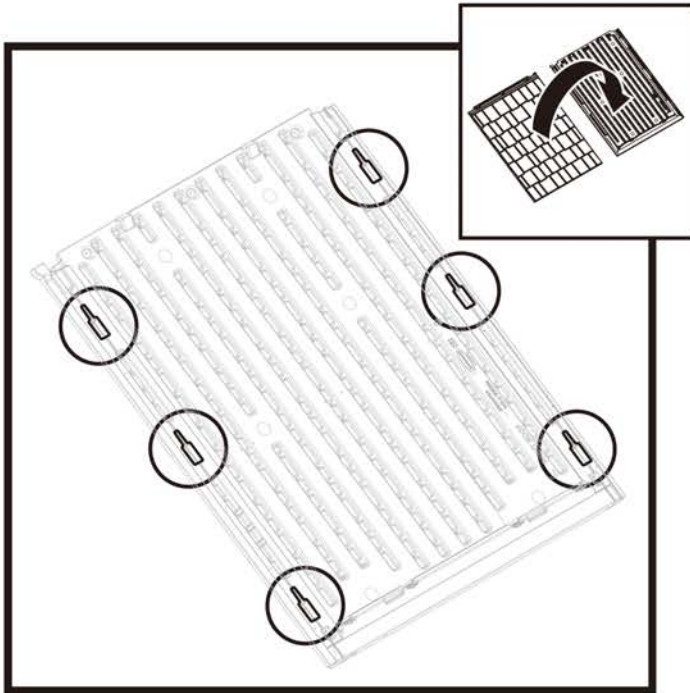


ネジ (KK) を2本使用して、設置したビームとトラスを固定してください。

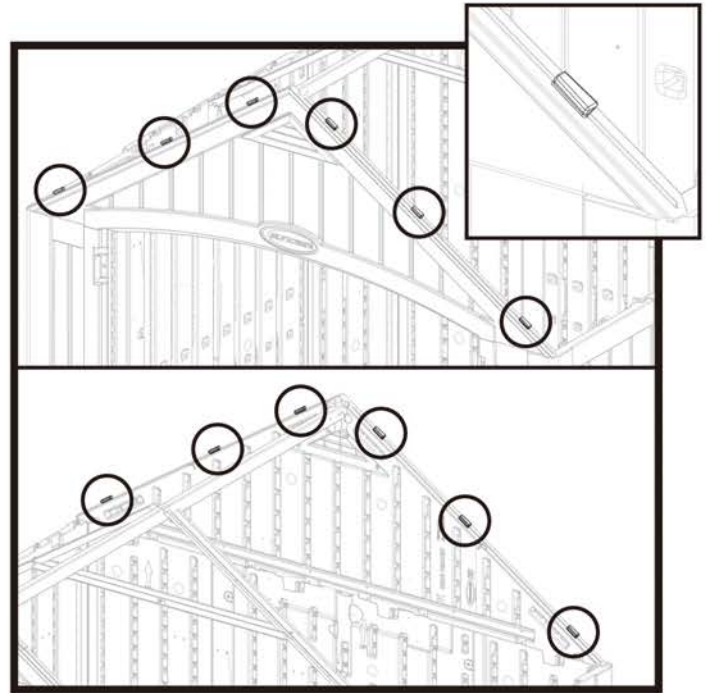


2本のネジ (LL) を使用して、トラスレグ (AA) とトラスタイダウン (Z) にトラスストラップ (DD) を取り付けます。もう片側にも同じようにトラスストラップ (DD) を取り付けてください。

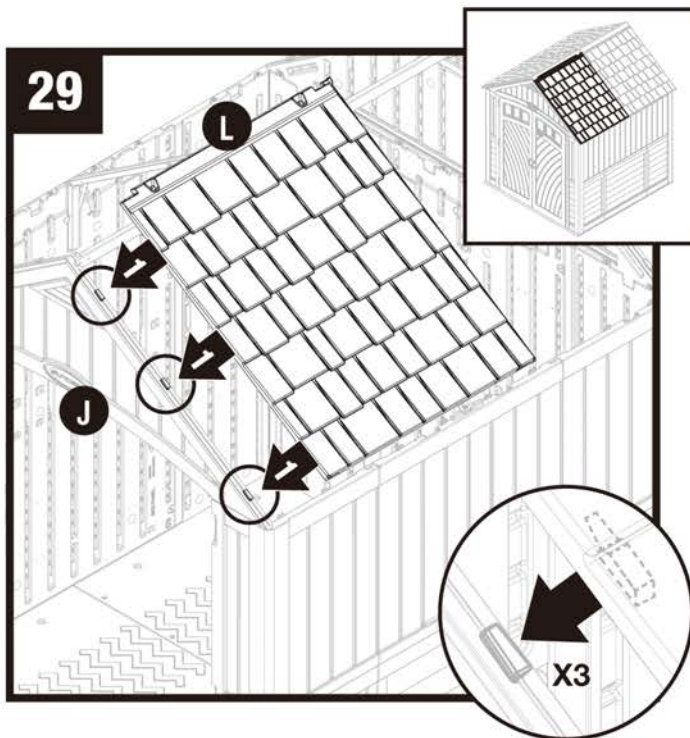
屋根（ヘッダー）の組立



組立の前に左右のルーフパネル（M、L）の内側にある、合計6箇所の溝の位置を確認してください。

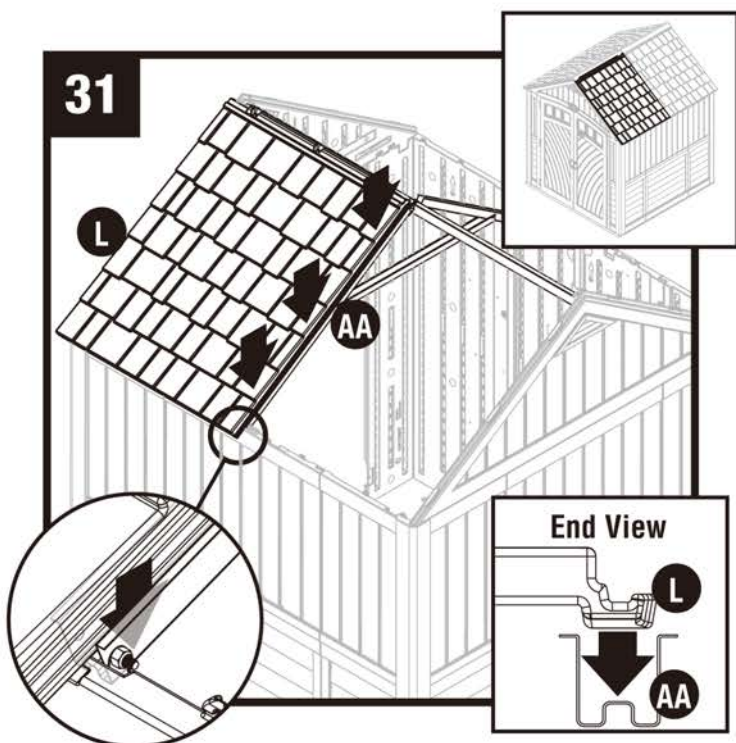
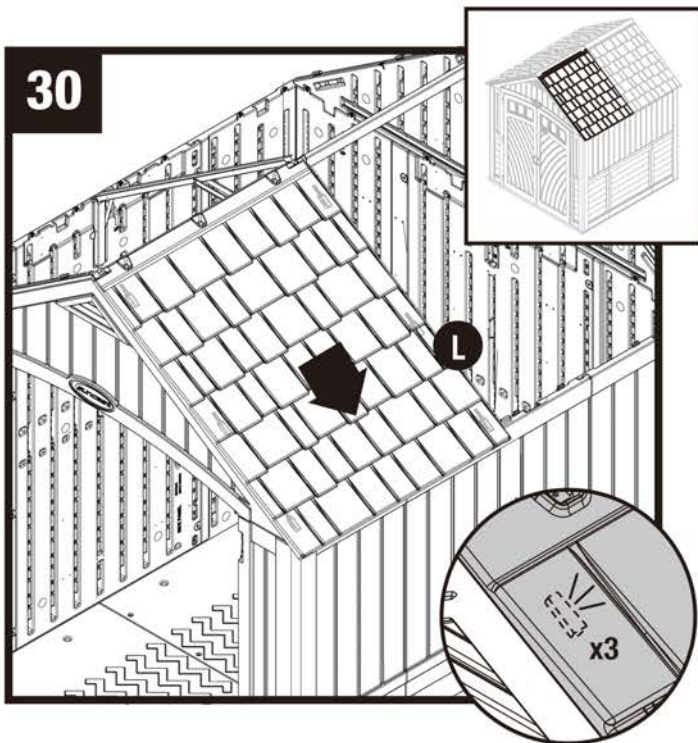


フロント、リアヘッダー（J、K）にそれぞれある6箇所のリブの位置も確認します。

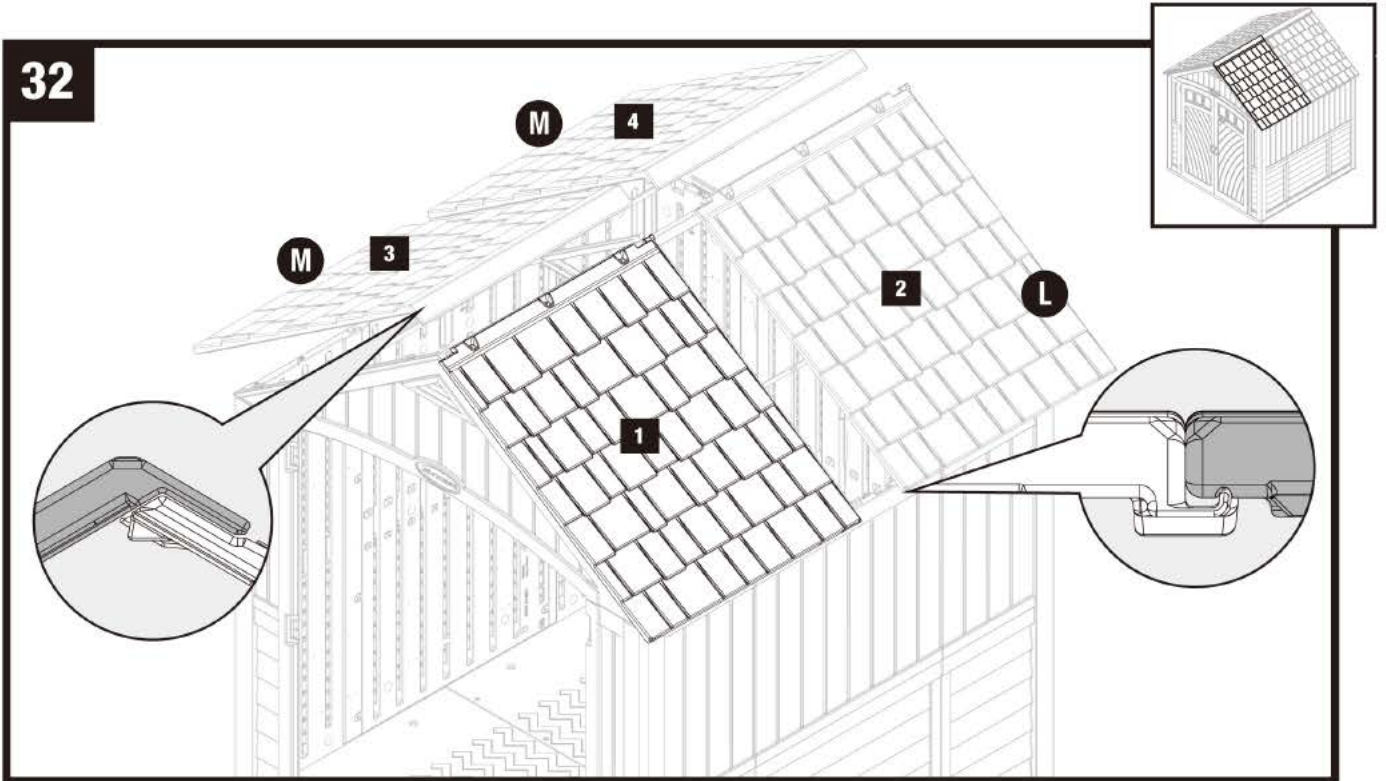


フロントヘッダー（J）にある3つのタブと右ルーフパネル（L）の溝を合わせて置きます。

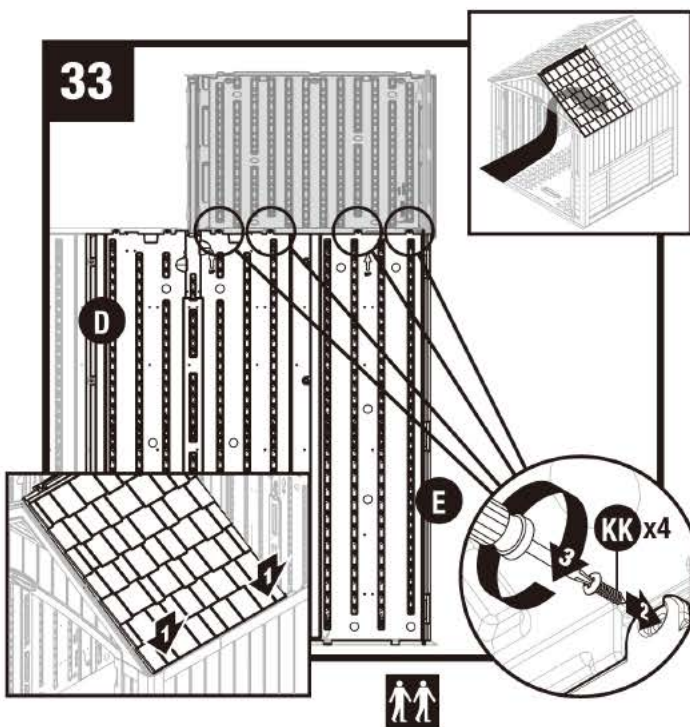
屋根（ヘッダー）の組立



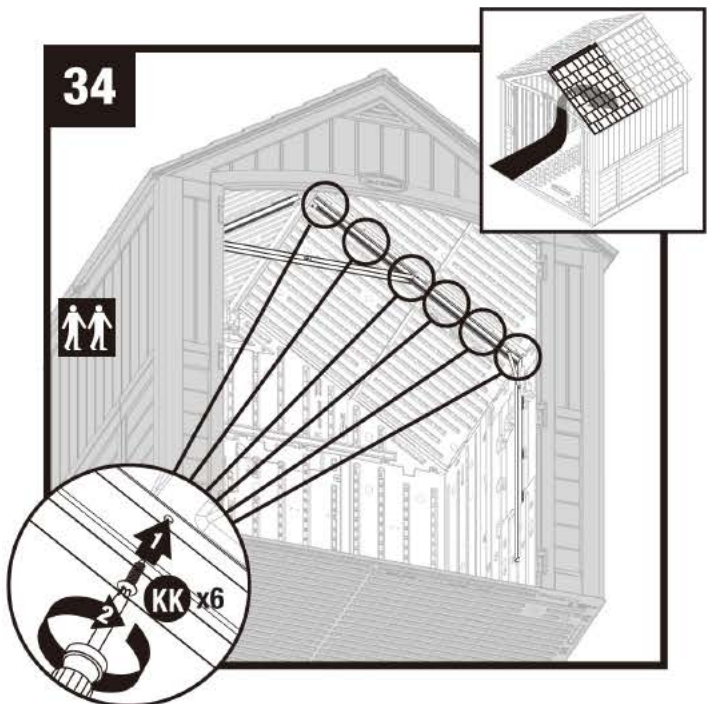
屋根（ヘッダー）の組立



残りのルーフも 29-31 のステップを繰り返して、**1**→**4** の順に組み立ててください。

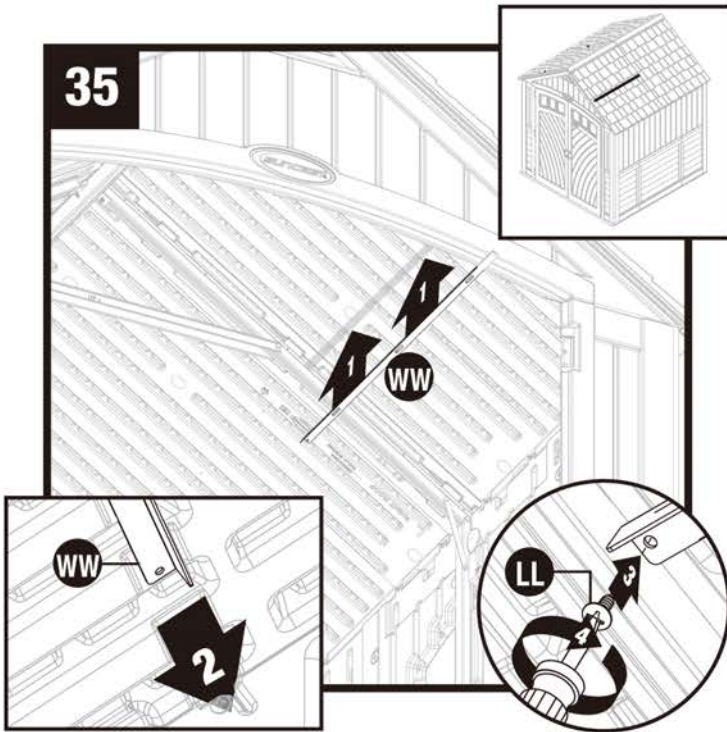


1人が外側からルーフパネル (L) を下へ押さええます。もう1人が内側へ入り、トラスネジ (KK) を使用して4箇所固定してください。

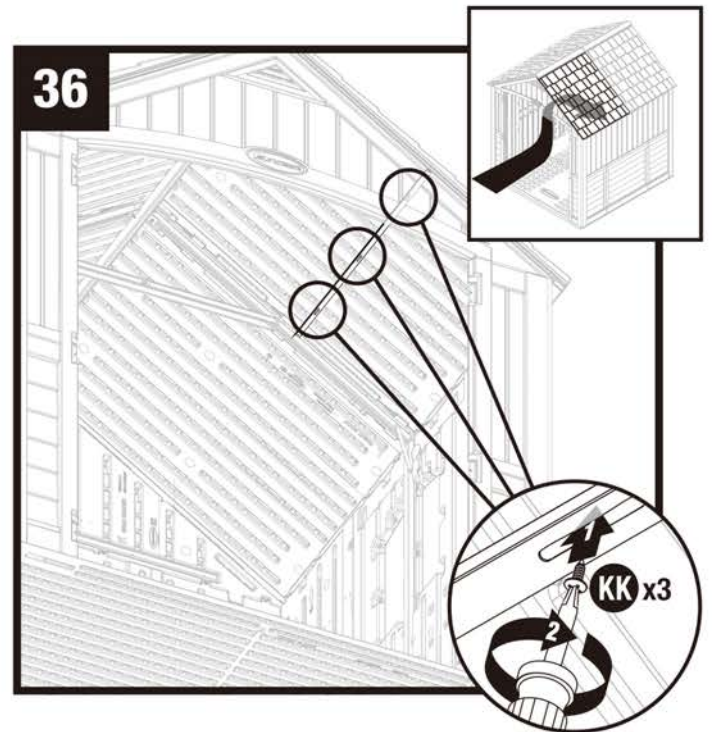


6つのネジ (KK) でルーフとトラスを固定します。各ネジ

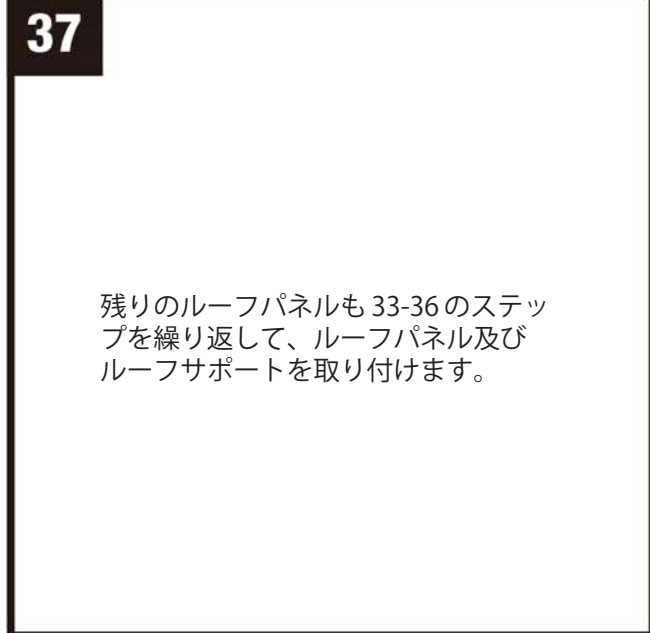
屋根（ヘッダー）の組立



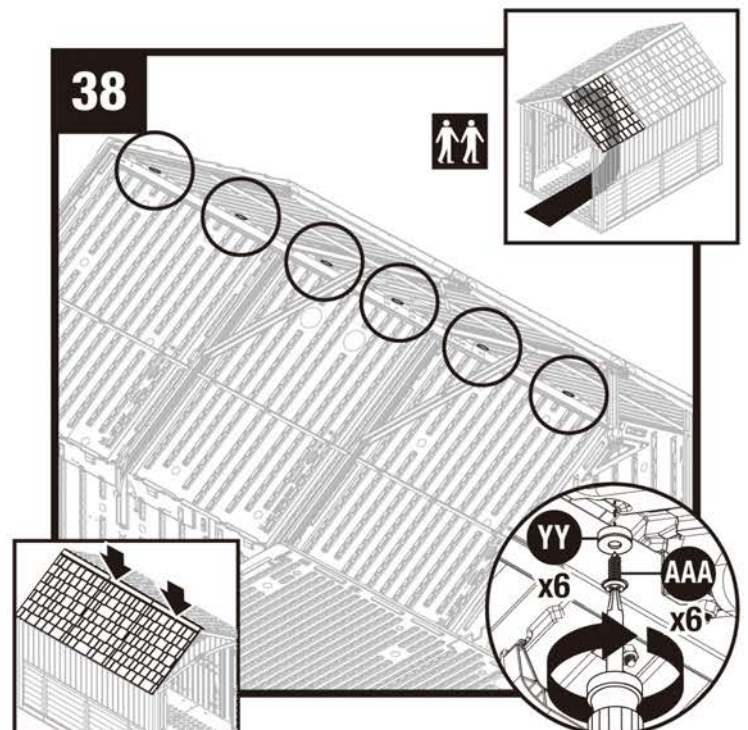
ルーフサポートブラケット (WW) をルーフ部分に配置し (矢印 1)、端をフロントヘッダーにスライドさせます (矢印 2)。ネジ (LL) を使用してトラスレグ部と固定してください。



3本のネジ (KK) を使用して、ルーフパネルとルーフサポートを固定してください。



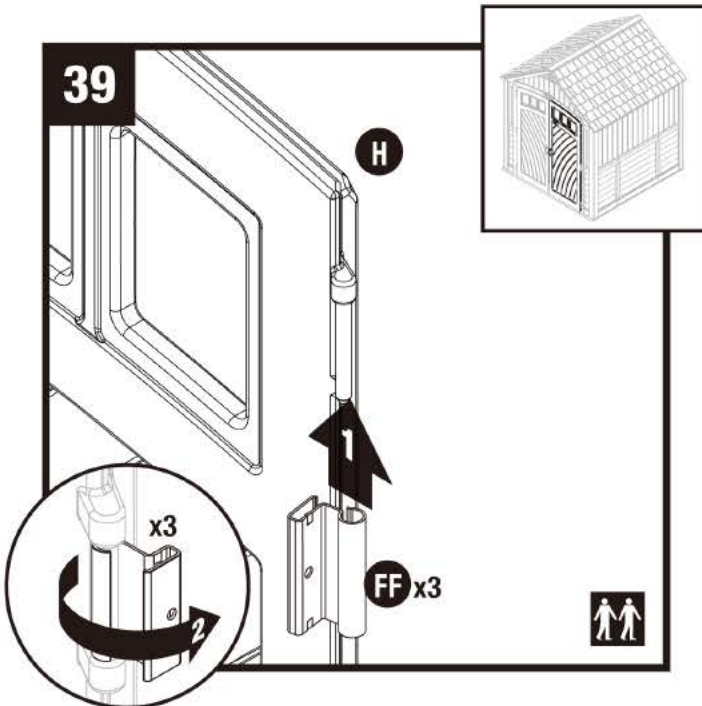
残りのルーフパネルも 33-36 のステップを繰り返して、ルーフパネル及びルーフサポートを取り付けます。



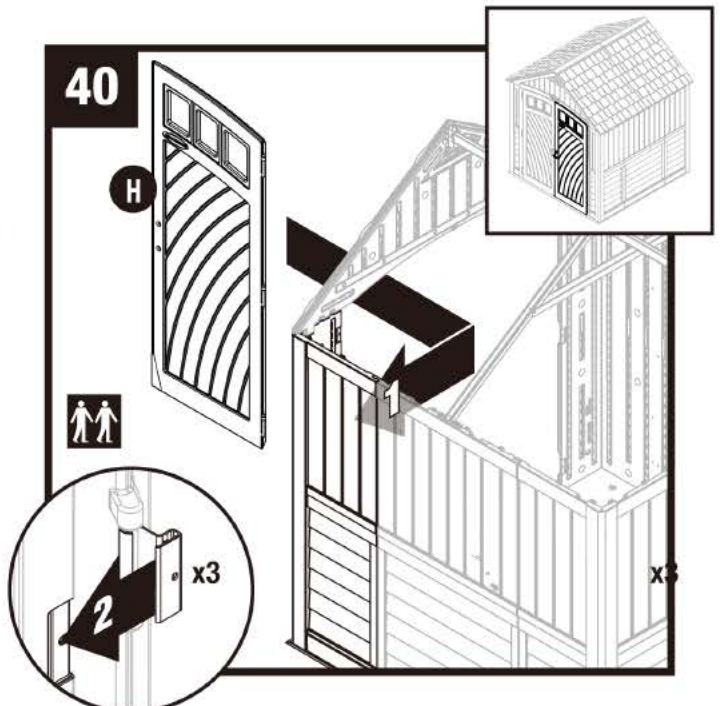
ワッシャー (YY) とネジ (AAA) を 6 本ずつ使用して左右のルーフパネルを接続します。
注：もう 1 人が外側からルーフパネルを下側へ押さえると接続しやすくなります。

注：分かりやすくするため、図解はフロントヘッダーが表示されていません。

ドアの組立

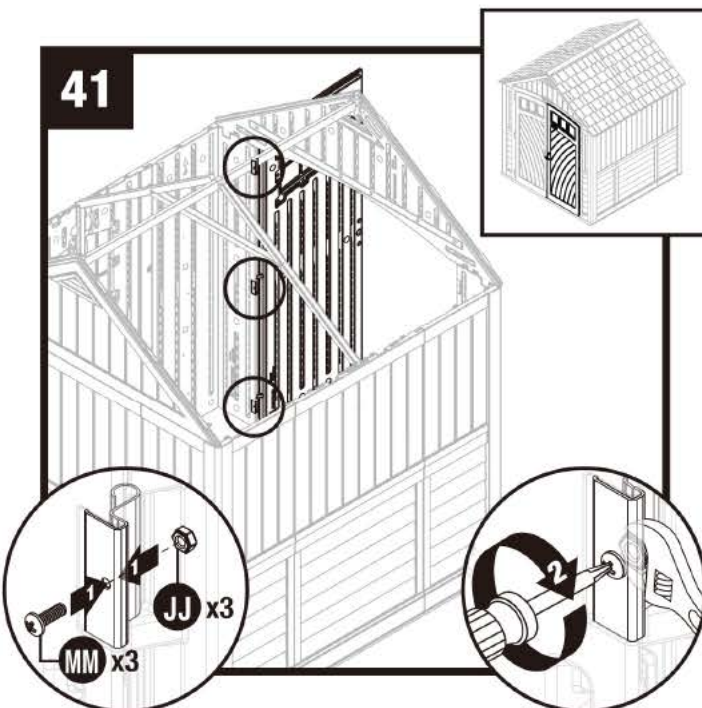


39 ヒンジ (FF) を右ドア (H) のマウント部分にスライドさせ、ドアの外側に向けて回転させます。



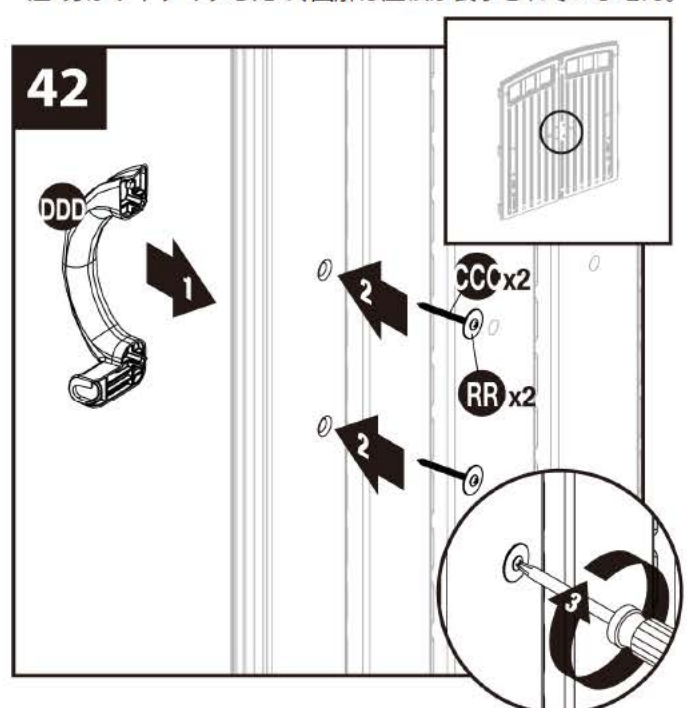
40 ヒンジ (FF) を回転させ、開いた状態にします。右フロントパネル (G) の内側にヒンジ (FF) をスライドさせて取り付けてください。

注: 分かりやすくするため、図解は屋根が表示されていません。



41 ボルト (MM) とナット (JJ) をひとつずつ使用し、ヒンジを3箇所固定します。

注: 分かりやすくするため、図解は屋根が表示されていません。



42 ネジ (CCC) とワッシャー (RR) をひとつずつ2箇所を使用し、ドアハンドル (DDD) を左ドアに取り付けます。右ドアにも同じ作業をを繰り返します。



完成